

小田原の木を使い、森を守ろう 小田原未来の森づくりプロジェクトからの提案

～小田原産材を使った、家づくりの取組を開始しました～



小田原産材の特徴

- 特色1 小田原の郊外にある、身近な森から産出されます。
- 特色2 地域が一体となり（業者間の垣根を超えた）協力し合える体制があります。
- 特色3 木の所有者からユーザーまで、一連の流れを地域で行います。

最近の事例

二宮団地リノベーション

神奈川県住宅供給公社
（団地再生プロジェクト）
内装に小田原産材杉板使用



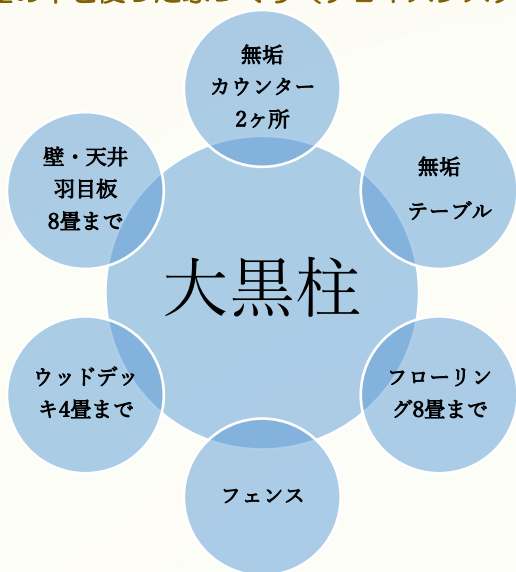
最近の事例 （4月21日開館）

小田原歴史見聞館 （NINJA 館）

使用した木材の80%が
小田原産材です。



小田原産の木を使った家づくり（チョイスシステムの提案）



- | | | |
|-----------|------------------|--------|
| ①大黒柱 | 最大8寸角(240mm)まで可 | 材質/桧 |
| ②無垢カウンター | 長さ4m、奥行35cmまで可 | 材質/桧 |
| ③無垢テーブル | 長さ1.8m、奥行70cmまで可 | 材質/桧 |
| ④無垢フローリング | 8畳まで可 | 材質/サワラ |
| ⑤壁・天井板 | 8畳まで可 | 材質/杉 |
| ⑥ウッドデッキ | 4畳まで可 | 材質/桧 |
| ⑦フェンス | | 材質/桧 |

以上から1点お選び下さい（1点まで無料）
2点以降はオプションとなります。

山で伐採した木を使いますので、伐採後の変更は
出来ませんので、ご了承下さい。

連絡先：有限会社おしうみ建築（0465-46-0555）

小田原産木材を利用して家を建てるまで

伐採

木を選び、目の前で伐採

製材（木取り）

チョイスシステムで選んだ形状に製材

乾燥

含水率を一定の割合まで下げます

小田原産材の疑問に答えます

Q1 品質が悪いのではないかと

A1 他地域と遜色がないと思っています

Q2 価格が高いのではないかと

A2 チョイスシステムで、小田原産材を住宅の一部に
使用する工夫で、価格差はほとんどなくなります

Q3 木のストックはあるのか

A3 伐採から開始しますので、問題はありません

Q4 構造材（柱・梁）では、使えないのではないかと

A4 希望があれば、丹沢山系の木材は使用可能です

